



岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成 27 年 月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ
団体名
所在地
連絡先
フリガナ
代表者氏名

ンボダシヨウシノセイカヘノミチ
ヒラタマサランダントカマサセニヒタルイ
坪田譲治の生家への道と
童話を生んだ能登川を整備する会

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ☒ ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ☐ ウ 地域計画づくり ☐ エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	坪田譲治の生家のPRと関連する施設の整備
事業実施区域(小学校区)	石井小学校区
事業実施回数	新規 ☒ 継続 2 回目 (27 年度から)
課題	※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。 昨年同様、あまり知られていない石井学区にある岡山市名譽市民の童話作家坪田譲治の生家跡地をPRすることにより、駅周辺の賑わいにつなげた。
事業の目的・目標	※本事業を実施する目的、実施後の目標について記載してください。 課題解決のためには、顕彰碑のある生家跡地の美観を（キッ）ことと、道路問題に難はあるが、岡山駅から生家跡地までの道を整備する必要があります。又、道順の salah である童話を生んだ能登川（墨田川）を螢が飛ぶような川にして、自然の復活をめざし、環境面・景観面からもすばらしい川になるよう取り組めます。最終的に、岡山市が桃太郎の街だといわれるように、石井学区は坪田譲治の街になります。

事業の内容	※具体的に実施する活動を記載してください。箇条書きでよいです。 1. 会議の実施 2. 主要地区の清掃 3. 能登川の自然等の調査 4. 能登川の川掃除 5. 中田蔵や角がりの地を歩かせる実施 6. 折田蔵を勉強する会を実施 7. 岡山市への働きかけ ① 岡山市と主要地区に角がりの地を歩かせる地区関係者の設置 ② 能登川の護岸に壁やログの橋
期待される成果	※事業実施することで、変化すること、期待している成果を事業内容を踏まえて記入してください。 1. 各事業の参加者がけいこう増えたり、みんなで取り組む輪が広がっている。 2. 能登川の工事により、自然環境が復活し、葛とオロマンがけいこう、子供達の教育、又は成長につながる。 3. 岩井地区へは徒歩で行くので、回遊性の観点から観光客が増えれば、岩井地区（特に岩井町内等）の活性化につながる。
企画などの工夫	※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をのぼせたのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。 今迄、何もしていなかったが、各事業を実施する中で、みんなで取り組む姿勢を出せた。又、能登の郷土を愛する気持ちを大切にして、お通も石井地区を愛する事が出来るように、検討しました。
事業の情報公開	※区づくり推進事業は、広く区民への情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。 1. 岡山市が必要に応じて、市民協働推進ポータルサイト「つながる協働な3区」に掲載 2. 岡山市総合市民会館に活動内容の原稿を投稿 3. 岡西公民館と連携した活動、石井中学校を中核小学校との連携、議定を踏まえる場合の子どもの館との連携等、関連団体の協力をいただいております。
次年度以降の予定	※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。 ①次年度以後の活動計画 目的を達成するため、活動は継続します。 ②資金の確保について ☒ 次年度も区づくり推進事業を申請する予定 ☐ () 年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 ☐ 資金確保の具体的な方策：
その他PRしたい点	※小学校区より小規模（単位町内会等）で申請されるばあいは、今後どのように学区等への広がりをはかっていくかなどもお書きください。

収支予算書

◆収入

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
岡山市補助金	114,914	100,000	(100 円未満の端数切捨て)
実施団体負担金			
参加者負担金			
協賛金			
寄付、他収入	28,729	100,000	
計	143,643	200,000	

◆支出

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品費	75,219	80,000	常・会費(①300×200) 紙・紙一用紙、受取用紙、A2等
食糧費	19,100	31,700	
印刷製本費	45,000	70,000	常・会費(①32,500×1) 印刷用紙(①20,000×3)
通信運搬費	574	3,300	紙、155等
報償費		10,000	講師謝礼
保険料	3,750	5,000	常・会費VTR・SF(155等)
			飲料水
			常・会費(①130×14×1) 常・会費(①130×9×5) 常・会費(①130×30×6)
計	143,643	200,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	希望する	希望しない
-----------	------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

注①：前年度決算額が確定していない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

月日	活動内容
4月	○ 総会(役員会)
5月	○ 能登川お魚祭り
6月	○ 生家跡地清掃 ○ 執行部会
7月	○ 浪漫まつり春まつりを主催
8月	○ 石井小等跡地売却の手続きに坪田善治の関懐代弁を 盛り込む ○ 執行部会
9月	
10月	○ 能登川の川掃除 ○ 生家跡地の清掃 ○ 執行部会
11月	○ 常会
12月	○ 執行部会
1月	
2月	○ 執行部会
3月	○ 学民日に一年間の活動状況を報告